

B & G財団及び近畿ブロックB & G海洋センター等所在市町村間 災害時相互応援協定の締結

～B & Gネットワークを活用した所在市町村間での相互支援が実現～

公益財団法人B & G財団では、2021年度から「防災拠点の設置及び災害時相互支援体制構築事業」を実施し、全国84カ所に防災拠点を設置している。各拠点には油圧ショベルなどの資機材が配備され、能登半島地震や豪雪災害において資機材と人材による支援を実現している。

このたび、「B & G全国サミット共同宣言 災害時等における相互応援」に基づき、滋賀県、京都府、兵庫県、大阪府、和歌山県、奈良県のB & G海洋センターなどが所在する協定市町村と連携し、災害時に被災市町村単独での対応が困難な場合に応急対策・応急復旧・復興を円滑に進めるための協定を本市も締結する。

1 災害時相互応援協定締結式

(1) 日時

2026年5月22日（金）午後4時～4時50分

(2) 会場

山崎文化会館 大ホール（宍粟市山崎町鹿沢 88-1）

(3) 内容

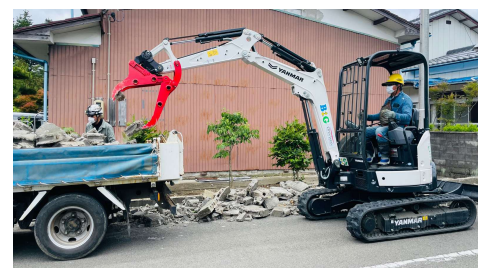
協定趣旨説明、災害支援実績報告、B & G防災拠点紹介、協定書署名セレモニー、全体写真撮影



2 協定の主な内容

(1) 応援内容

- ア 避難者収容および応援受援などを目的とした
B & G海洋センターをはじめとする公共施設の提供
- イ B & G財団の事業にて整備した車両および
資機材等の提供
- ウ 応急対策、応急復旧、復興に必要な車両
および資機材などの提供
- エ 応急対策、応急復旧、復興に必要な職員の派遣
- オ 食料、飲料水およびその他の生活必需品等の提供
- カ 被災した地域住民の体験活動・教育活動復興イベントなどの実施および協力 他



(2) 応援経費の負担

応援に要した経費は、原則として応援を要請した市町村の負担となる。

(3) その他

- ア 防災拠点からできる災害支援
 - (ア) 資機材の貸与・提供

防災拠点には、油圧ショベルをはじめとした災害対応資機材を配備しており、貸与などが可能である。

(イ) 人材の派遣

防災拠点設置自治体では、重機操作研修などを実施し、有事に即応できる人材育成にも注力している。

3 近畿ブロック所属自治体

(1) 防災拠点自治体 8自治体

自治体名		自治体名	
滋賀県	野洲市	兵庫県	南あわじ市
	高島市		養父市
	米原市		上郡町
京都府	南丹市		猪名川町

(2) 海洋センター等所在自治体 27自治体

自治体名		自治体名	
滋賀県	近江八幡市	兵庫県	神河町
	甲賀市		多可町
	多賀町		丹波市
	長浜市		丹波篠山市
京都府	宮津市		淡路市
	京丹波町		姫路市
	和束町		豊岡市
大阪府	堺市		奈良県
	千早赤阪村	曾爾村	
	能勢町	紀の川市	
兵庫県	芦屋市	和歌山県	串本町
	市川町		広川町
	宍粟市		新宮市
	新温泉町		

[問合せ] 豊岡市産業経済部文化・スポーツ振興課 TEL0796-21-9023(直通)
担当 吉田 (内線 2791)